

港福一夜城 vol.7

井手英策先生と考えよう!

「財政社会学」からよみとく地域社会

共働きが当たり前になり、ボーダーレス化が進み、終身雇用は 崩壊して働き方が変わり、これまでの常識が通用しなくなる次 の時代の幕が開きます。これから世の中の中心となっていく若 者世代が必要な福祉施策や社会の仕組みとはどういうものなの か?若者世代の声を聴き、次の時代に向かう私たちは今、何をす るべきか?

今回の港福一夜城では、財政学者で地域福祉にも関わりの深い、井手英策先生のお話しとともに、参加者参加型のトークセッションを行います。皆様のご参加をお待ちしています。

日時 2018年 2月7日(水)

19:00~20:45 (開場 18:30)

会場 港北区公会堂ホール

(港北区大豆戸町 26-1 大倉山駅下車徒歩 5 分)

参加費 一般:900円 学生:500円

(保育はありませんが、子ども同伴で参加いただけます)

内容 第1部 講演/第2部 トークセッション

対象:原則として港北区内在住・在勤、地域のまちづくりや福祉的な取り組みに関心ある方ならどなたでも歓迎。

主催:港福城プロジェクト

港福城プロジェクトは、港北区内で福祉に関わる団体・個人が自由意志で 意見交換・学びあいのために参加するプロジェクト。

参加費は資料代、講師謝金などに充当し、年数回の勉強会を行う予定です。

福の衆(プロジェクト賛同人)

このプロジェクトは、港北区にゆかりのある有志が「次代を担う人たちが所管や事業の枠を超えて横断的に連携することこそが、地域住民の明日の暮らしの幸せを築くことにつながる」と願い、『福の衆』(=プロジェクト賛同人)と名付け、たくさんの方々の賛同を得て運営しています。裏面にお名前を掲載しています。

問い合わせ:港福城プロジェクト TEAM SASUKE

EMAIL kikaku@bi-no.org

https://www.facebook.com/kohokusasuke

TEL: 045-877-2156 (NPO 法人び一のび一の企画室内)

みんなで築く!

港福一夜城 VOL.7

港北の福祉の次代を担う人が

集まる一夜城

役職・職域・世代は関係ない 身近な実践を聞きあい、

ただ明日のために語り合おう

今夜のご当主 (話し手)

井手 英策 さん

(慶應義塾大学経済学部教授) 1972年福岡県久留米市生まれ。1995年 東京大学経済学部卒業。2000年東京大 学大学院経済学研究科博士過程修了。日 本銀行金融研究所、東北学院大学、横浜国

書に「経済の時代の終焉」(岩波書店)、 「18 歳からの格差論」(東洋経済新報 社)、「分断社会ニッポン」(共著、朝日新 聞社出版)、「財<u>政から読みとく日本社会」</u>

立大学を経て現職。専門は財政社会学。著

(岩波ジュニア新書) 他。最新刊は「大人 のための社会科-未来を語るために」(共 著、有斐閣)。2015 年大佛次郎論壇賞、 2016 年度慶應義塾賞を受賞

21 世紀かながわ円卓会議(主催:公益財団 法人かながわ国際交流財団)資料より

聞き手はあなた!

話したい×聞きたい という方、大募集! お問合せ下さい

申込>>http://ur0.biz/Hujf





き 港福一夜城これまでのあゆみ

Vol1.2016.10.13(木) 18:45~20:30/会場 どろっぷサテライト 参加者約 70名

ご当主:加藤 彰彦さん (沖縄大学前学長) × 村田 由夫さん (大倉山保育園園長) 1970 年代以降、お二人が中区寿町で見てきた出来事・人々の姿をいきいきと、当時のスライドを見ながら、学んだ。

Vol2.2017.1.13(金) 18:30~20:00/会場 港北区役所1F予防接種室 参加者 100名

ご当主:鈴木 明子さん (野のすみれクリニック) × 山下 容子さん (株式会社あやちゃん家) 障がい児の母という当事者であり、プロフェッショナルな医療者・看護師という立場で活動してきた取組についてお話を伺った。

Vol3.2017.3.23(木) 18:30~20:15/会場 野菜レストランさいとう 参加者約80名

ご当主:横山 日出夫さん (港北区長) × 竹田 和広さん (一般社団法人ウィルドア共同代表理事/慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科)

若者世代の活躍の場を地域の人・場はどう受入れ、どう関わるべきか、「野菜レストランさいとう」の料理を堪能しながら考えた。

Vol 4.2017.7.21(金) 18:30~20:30/会場 港北区地域子育て支援拠点どろっぷ 参加者 90名

ご当主:大野 慶太さん(東宝タクシー株式会社社長)× 松山 浩士さん(港北区役所) 交通事業者と考える地域社会。全てがバリアフリーにならなくても、「ひと」が介在することが重要であるということを感じあう場となった。

Vol5.2017.10.12(木) 18:30~20:30/会場 港北区役所1F予防接種室 参加者 107名

ご当主: 秋島清美さん 臼井里貴さん 松本 龍之介さん

「今までの私、これからの家族と私の未来」を障がい当事者が自ら語った。壮絶さがありながら笑顔で立ち向かっていく姿を目の当たりにして、参加者が今この瞬間から何をなすべきかを考える機会になった。

Vol6.2017.12.6(水) 18:30~20:30/会場 港北公会堂 参加者 141名

ご当主:石黒重成さん・黒須悟士さん・黒田瑞枝さん・高橋利道さん・広田詩織さん

「はしからはしまで放課後トーーク」と題して、区内で活動する、学童保育、民間学童、放課後キッズクラブ、放課後等デイサービス、プレイリーダー 6 名が集まり、子ども達の放課後の過ごし方の現状を伝え、その課題とニーズなどをさぐった。



福の衆(プロジェクト賛同人) *五+音順

2018年1月11日現在

青木恵美子(NPO 法人フラットハート)・安達和世(岸根保育園)・池田誠司(港北区社会福祉協議会)・石原千草・伊藤泰毅・入江勝通(港学舎/コミバス市民の会)・岩本洋子(日吉台光幼稚園)・岩本邦彦(日吉台光幼稚園)・宇田川規夫(国際救急法研究所)・大神田絵美(城郷小机地域ケアブラザ)・大野玲子・大原日恵・大場佳代子(NPO 法人あいあい)・大豆生田啓友(玉川大学大学院)・奥山千鶴子(NPO 法人びーのびーの)・梶谷洋之(社会福祉士)・門倉晴義(金沢区社会福祉協議会)・河村太喜・北見智美(天王町保育園)・木下豊(港北図書館)・久保希有子・小池伊左雄・小嶋正夫(中区社会福祉協議会)・小林富夫(トライセブン)・小林康夫・齋藤良治(野菜レストランさいとう)・嶋宏之(笹野台地域ケアブラザ)・白瀧宏子(たんぽぽ保育園)・新堂泰江(社会福祉法人かれん)・助廣一則・鈴木智香子(NPO 法人街カフェ大倉山ミエル)・鈴木美美子(NPO 法人ハッピーマザーミュージック)・鈴木ヨシモト直美(株式会社 GCI)・関口昌幸(横浜市政策局)・妹尾信二(精神保健ボランティアグループあみねっと)・芹田賢治(「たかたんのおうち」)・田中孝秀・田之畑有美(港北区地域子育て支援拠点サテライト)・畑中祐美子(NPO 法人び一のび一の)・原美紀(港北区地域子育て支援拠点)・平井誠二(大倉精神文化研究所)・藤岡圭子(新吉田地区民生委員)・増田英雄(ニッボン・アクテイブライフ・クラブ)・丸田剛洋(北綱島特別支援学校)・水谷裕子(NPO 法人アーモンドコミュニティネットワーク)・武藤啓司(楠の木学園)・村田由夫(匡済会)・宮田光明(港北区民生委員児童委員協議会)・安江文子(ちいさなたね保育園)・安田加代子・山下容子(放課後等デイサービスわくわくさん綱島東の扉・日吉の扉)・山科礼子(日吉宮前地区民生委員)・山村朋子(株式会社 GCI)・山本一乃(日吉地区センター)・渡邉広美(新田地区センター)

*随時募集中!ぜひご一緒に・・・